



令和6年度 苫小牧市立勇払中学校 グランドデザイン

【勇払中学校区が目指す15歳の姿】

【北海道教育の基本理念】 自立・共生

【苫小牧市教育の基本理念】 未来の社会をつくるひとづくり

【勇払中学校教育目標】

生徒一人ひとりの個性に応じた「生きる力」の育成をめざして

自ら進んで学習に取り組む生徒の育成

自他の生命・人格を尊重できる生徒の育成

社会の一員として行動できる生徒の育成

勇払の伝統を受け継ぎ、さらに前進する生徒

【育成を目指す資質・能力】

学んだことを活用し、実践する力

- ・授業や家庭学習に意欲的に取り組み、主体的に学ぶ
- ・基本的な生活習慣を身に付け、けじめある生活を送ろうとする

他者とのかかわりの中で共感し、自律する力

- ・思いやり・寛容・感謝の心を持ち、自他の人権や生命を尊重する
- ・心身ともに健康で安全な生活を営もうとする

社会や世界の一員としてよりよい生き方を考え、協働する力

- ・自らの在り方や生き方を考え、より良い人生を送ろうとする
- ・法やきまりを守り、より良い人間関係をつくる

【令和6年度の重点】

個にフォーカスし、生徒の可能性を最大限に引き出す教育活動を推進します

【具体策】

授業改善 (学びの変革・充実)	<ul style="list-style-type: none"> ・授業改善(資質・能力の向上、分かる授業の展開) ・ICTの効果的、継続的な活用(学習方法の多様化) ・基礎学力(つまづきの解消)の向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・共通取組事項(焦点化・イメージ・視覚化)の徹底、共通取組場面(見通す・決定する・協働する・振り返る)の設定 ・ICTでの板書の代替、CBT化、振り返り入力、AI型ドリルの活用 ・レディネステストによるつまづきの把握、学習会等による補充的学習
自主性・主体性・社会性の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・心理的安全性が確保され、自己表現や挑戦ができる集団づくり ・互いの個性や良さを認め、高め合える共感的人間関係の構築 ・いじめを生まない、させない、許さない正義感の醸成 	<ul style="list-style-type: none"> ・人、夢、命を大切にすることにつながる発達支持的・課題予防的生徒指導の推進 ・言語環境を整え、人権意識や自律心を養う道徳教育の推進 ・自己肯定感、所属感を高め、自治能力や自立につながる、特別活動の推進
不登校対策 (学びの多様化・保障)	<ul style="list-style-type: none"> ・未然防止(登校意欲につながる学習支援、校内での居場所づくり) ・早期対応(原因となる障害の除去、積極的な登校刺激) ・長期対応(自立につながるアプローチ＝家庭や関係機関との連携) 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭との連携(家庭訪問、来校による教育相談) ・校内連携(特別委員会、サポートルーム＝校内教育支援センター、支援員・ICTの活用) ・関係機関(SSW、教育支援センター、フリースクール、いわゆる第三の居場所)との連携
小中一貫教育 (CSを核として)	<ul style="list-style-type: none"> ・義務教育学校への移行を見据えた小中連携の深化 ・勇払の伝統を学び、次につなぐ活動の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・エリア部会による教育課程や学習・生活規律の整理、統合(数年かけて) ・地域の教育資源を活用したふるさと学習、異年齢交流(縦割り活動)の推進 ・学校運営協議会での新しい学校づくりに向けた議論・熟議